

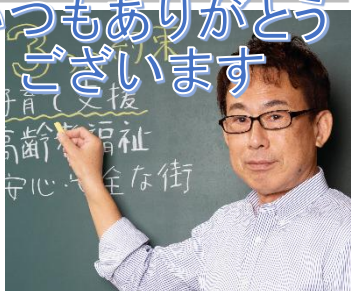
しんじ新聞

No. **732**

2025 年 11 月
品川区議会議員
無所属
高橋 しんじ

※毎週、区政や区内の出来事についてご報告しています

いつもありがとうございます
ごぞいます



決算特別委員会 質疑①

決算特別委員会とは、前年度（令和 6 年度）の予算が適正に使われたか、**区が決算案を議会に提出し、審議する場**です。9/30 から連日約 7 時間の質疑を行い、10/23 に可決（認定）しました。6 年度の歳入・歳出に関連して今年度施策の状況や今後の施策の展望等も質疑されました。区に対する議会のチェック機能を発揮する大切な機会です。30 人の議員が 1 人原則 10 分の質問をします。その質疑の一部を 7 回でご報告します。紙面の都合上、議事録を要約しています。Q: **他議員の質問** A: **区（管理職）の答弁** ◎令和 6 年度決算額 ☆私のコメント
※私の質問は、まとめて 738 号に掲載予定。

◇令和6年度一般会計 決算

☆一般会計規模は 23 区の中位です。

歳入 1 年間の収入の決算額
2,164 億 4,488 万 703 円
(5 年度 約 2,005 億 2,931 万円)

歳出 1 年間の支出の決算額
2,097 億 31 万 1,574 円
(5 年度 約 1,941 億 5,556 万円)

☆区民 1 人当たり **約 51 万円**

☆1 世帯当たり **約 87 万円**

区は、区民 1 人（赤ちゃんも含め）に対して **約 51 万円分のサービス**を行っています。

※区内人口:約 41 万人・世帯数:約 24 万世帯

高橋しんじ 事務所

品川区東大井 4-13-11-304 〒140-0011
TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763
E-mail: takahashi-shinji@spa.nifty.com
ホームページ: **品川区 高橋しんじ** 検索

☆過去の『区政報告』が HP でご覧になれます。
☆『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。
☆『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。



☆☆品川区イス 132☆☆

◇基金(=自治体の貯金)積み立て

地方自治体では、特定の目的のために基金（貯金）を積み立てています。次の品川区の基金の残高（積立額）を選んで下さい。

- ①財政調整基金－財源（収入）に用いる
- ②減債基金－公債（借金）の返済に用いる
- ③公共施設整備基金－区の施設の整備に用いる
- ④義務教育施設整備基金－義務教育施設（区立学校）の改築などに用いる
- ⑤庁舎整備基金－新庁舎の整備に用いる。
a63 億円 b140 億円 c199 億円
d240 億円 e313 億円 ※金額は
6 年度末の残高。◎難易度☆☆☆☆☆

歳入

※品川区の
1 年間の収入です



Q:《特別区民税＝区への住民税》

- ①特別区民税が 5 年度比 2.2% (約 12 億円) 増加している。要因は？
- ②ミドル期シングル（壮年期独身者、35～64 歳）は、東京都全体では、50.2%、23 区でも約 30% である。品川区の状況は？
また、これら単身世帯は区政に対する共感を得にくくなっている。この層へどのようなサービスを提供するのか。



A: ①納税義務者（＝区民税を納めるべき区民）が 5,100 人増えている。また、高額所得者（注：1 千万円以上）も 2,200 人増えている。区民の総所得を世帯数で割った 1 世帯当たりの所得も増えている。さらに徴収率も増加した。

②納税者は、40 代、30 代、50 代の順に多い。40、50 代の納税義務者のうち約 65% が単身世帯。この方々が行政に何を求めているか、なかなかニーズをつかみきれない。議会の意見、区民の声を聞いて、しっかりと考えていきたい。

◎特別区民税 551 億 7,898 万円

税

高橋しんじプロフィール

2023 年 5522 票のご支持を頂き、現在 5 期目。若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早実高、早大（政経学部政治学科 専攻は地方行政）・同大学院博士課程。東大研究員、塾などを経て、教師（早実高、都立日比谷高・青山高・大森高）。軟式野球ルーキーズ監督。2007 年初当選 2541 票、2011 年 5232 票。2015 年 5551 票。2019 年 6205 票（史上最多）。『議員力検定 1 級』合格。

☆初心を忘れずにガンバります！

しがらみのない無所属



区政報告

No.732 2025 年 11 月

発行者 高橋慎司

〒140-8715 品川区広町 2-1-36 4階

Tel 03-5742-6864

☆区政へのご要望をお寄せ下さい！！
☆ご希望の方に『区政報告』をお届けいたします(送料は当方で負担します)

Q:《ふるさと納税》

- ①寄附金全体の決算額は約27億円である。前年度の約9倍の伸びである。その要因は。
- ②品川区のふるさと納税の返礼品のシナモールのオリジナルデザインを付した「わくわくしながわさんぽ」(絵本)を市販してほしいという区民の声がある。区民向け市販を希望する。

A:①一般寄附金：区政に共感して区を応援したいという個人の方から25億9千万円を頂いた(子どもの未来応援基金に積み立てた)。ふるさと納税は、7年度特別区民税(住民税)の流出額が59億6千万円。寄付額(流入額)は、9/24現在1億800万円。さらなる寄付の拡大を図る。

②ふるさと納税でしか入手できない(他自治体の方のみ)。区民向けの一般販売は、有料販売として扱えるか、販売価格等をよくよく検討したい。↓絵本

☆②鎌倉市の絵本も大人気です。品川区の絵本は、寄付3万円以上に対する返礼品です。ぜひ、区民向け市販の実現を！



© 2021 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL NO. L621531

クイズの答え：()内は6年度の利用額。①財政調整基金 c199億円(26億円)。②減債基金 a63億円(12億円)。③公共施設整備基金 e 313億円(73億円利用)。④義務教育施設整備基金 d240億円(49億円) ⑤庁舎整備基金 b140億円 ※7年度から13億円利用予定。他に災害復旧基金、文化・スポーツ基金、社会福祉基金等がある

Q:《粗大ゴミからのリユース品売却》

区民がゴミとして捨てたものを株式会社シモティーが品物をサイトに掲載し、引き渡しの希望者が八潮にある資源化センターに取りに行く仕組みである。売却の売り上げは5年度30万円、6年度は約36万円。シモティーへの委託料は1,000万円。区の評価は。

A:通常であれば解体されてゴミとして処理されるものがリユースされるのでごみの減量につながっているが1,000万円の経費は課題と考えている。効率的な運営が必要

Q:《9/11の大雨について》

- ①浸水被害を受けた事業所は357件。被害の大小にかかわらずお見舞金は1万円である。増額を求める。
- ②大雨で困っている事業所を助けたいという区民の声があった。社会福祉協議会は、災害時にボランティアを受け入れて区内に派遣する制度がある。今回の大雨への対応の状況は。
- ③対応について、
a.地域センター。区民が問い合わせたが職員がどこに問い合わせたらよいかわからず、混乱した。防災課と地域センターの連携は。
b.学校。16時に下校した児童が下校ルートで腰近くまである水たまりを通ろうとして、地域の方が止めた。「下校ルート以外を通るとお母さんに怒られる」と言っていた。教員が様子を見て帰らせたり、集団下校をさせるべきだった。今後の対応に活かしてほしい。

A:①中身を精査して、内容の見直し等、検討を進めたい。

②2日位の募集期間で約20名のボランティアが集まったと聞いている。

③これまで、学校では警報が出た場合は、臨時休業や学校への留め置き等を行ってきた。今回の長時間の大雨の影響を踏まえて、現在、校長会(=校長先生の集まり)と連携して対応を検討している。通学路の点検などの児童・生徒の安全を第一に考え、実効性のある対応策を検討する。



朝、駅前にいます！

月・水 JR大井町駅前
火 京急青物横丁駅前
木 JR大森駅前
金 京急立会川駅前
◎『区政報告』をお配りしています。
◎議会等の事情で変更する場合があります
◎見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい ☆各7:00-9:30頃